

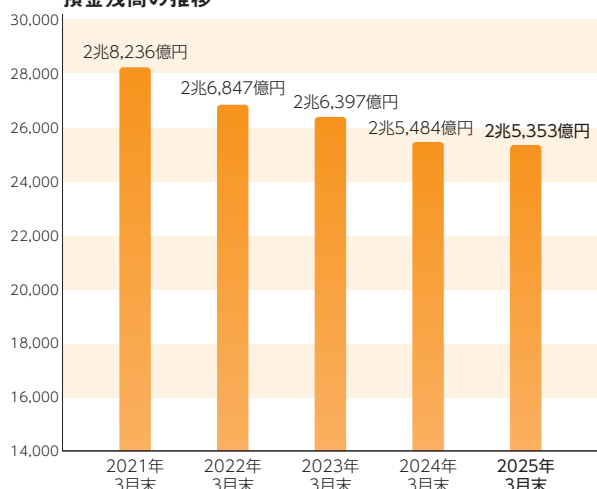
2024年度における事業の概況

経営環境

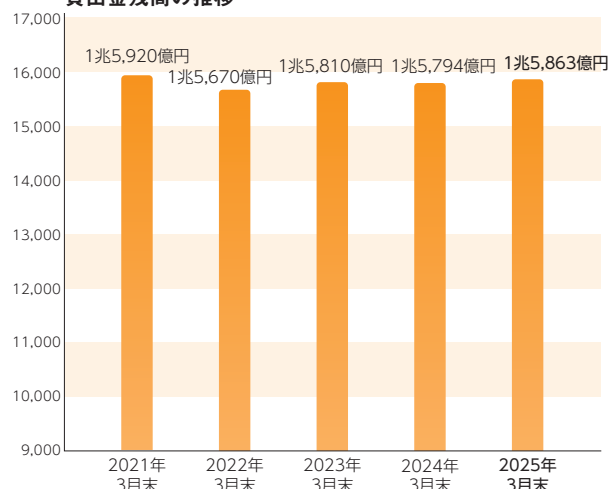
2024年度は、コロナ禍からの脱却とインバウンド需要の高まりにより、景気が回復軌道に乗ることが期待されました。しかし、強まる人手不足感を背景に人件費は上昇し、原材料や仕入・エネルギー価格の上昇、さらに日本銀行の金利政策により「金利のある世界」が到来したこともあり、経営環境は依然として厳しい情勢が続いています。

業績

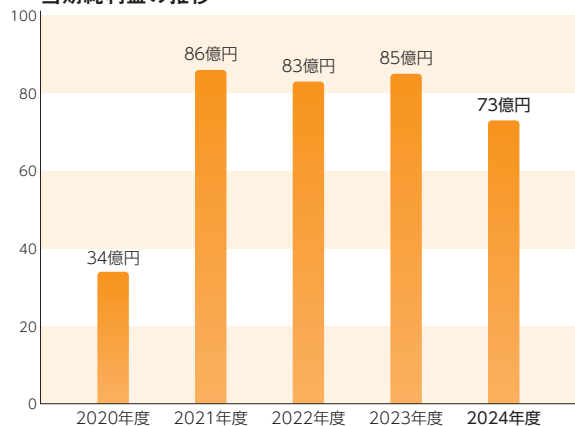
預金残高の推移



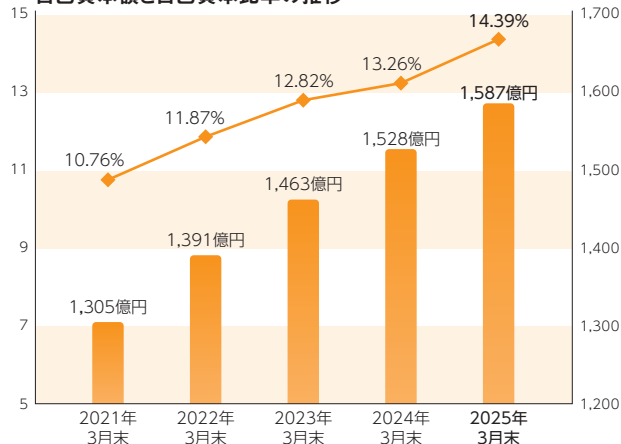
貸出金残高の推移



当期純利益の推移



自己資本額と自己資本比率の推移



厳しい経営環境が続く中、当金庫は「地域に感動をもたらす信用金庫」を目指し、お客さまの様々な経営課題に伴走支援で取り組みました。また、行動指針に掲げる「自主創造」による活動もさらに一歩進め、各営業店は地域特有の課題に正面から取り組みました。

対処すべき課題

2025年度は、大阪・関西万博の開催など地域の熱気が高まる中、当金庫ではアルカセンタービル、新店がオープンするなど新たなステージが始まる年度となります。厳しい経営環境を「高い意欲」と「あきらめない気持」で駆け抜け、金融の垣根を超えたソリューションをご提供し、「地域のみなさまに信頼される信用金庫」を目指していきます。